

平成29年度 神奈川県消防協会事業報告

(h29.4/1~h30.3/31)

事業項目	実施内容	事業区分	日程(時期)
I 会 議	1 次の会議を開催し会務の進展を図った。		
	(1) 7地区消防団事務担当者会議 ・於 シルクセンター		4/27
	(2) 理事会 ・定時(第1回) 於 シルクセンター ・臨時 於 シルクセンター ・定時(第2回) 於 シルクセンター		5/10 10/4 2/7
	(3) 評議員会 ・定時 於 産業貿易センター		5/25
	(4) 消防団事務担当者会議 ・於 マホロバマインズ会議室<三浦市南下浦町上宮田3231		7/14~15
	(5) 正副会長会議 ・第1回 於 シルクセンター		8/17
	(6) 表彰審査委員会 ・於 シルクセンター	(公2)	8/17
	2 次の会議に出席し、会務を調整した。	(公3)	
	(1) 日本消防協会役員会議 ア 理事会・評議員会 ・於 日本消防協会 (評議員) 安田会長(欠席)・石切山団長 出席 イ 理事会 ・於 日本消防協会 事務局長出席・事務局員1名出席		6/16 5/25
	(2) 関東甲信地区消防協会会長会議(神奈川県) ・於 神奈川県横浜市「国際ホテル」 会長・事務局長及び事務局職員3名出席 懇親会に副会長5名出席		6/8~9
(3) 関東甲信地区消防協会実務担当者会議(群馬県) ・於 高崎アーバンホテル 事務局長(欠席)・事務局員1名出席		7/13~14	
(4) 関東甲信地区消防協会事務局長会議(山梨県) ・於 甲府市朝気1-2-1 ホテルクラウンパレス甲府 事務局長・事務局員3名出席		11/30~12/1	
II 表 彰	1 平成29年度神奈川県消防功労者表彰式 ・神奈川県立青少年センター	(公3)	3/28
	(1) 消防団の表彰 ア 表彰旗 1団 座間市消防団 イ 竿頭綬 3団 横浜市瀬谷消防団、川崎市麻生消防団、寒川町消防団		
	(2) 消防団員の表彰 ア 功績章 200名 イ 功労章 1名 ウ 勤続章20年 383名 エ 精勤章20年 383名 オ 精勤章10年 546名 カ 精勤章 5年 985名		
	1 第70回日本消防協会定例表彰式 ・於 日本消防協会	(公2)	3/6
	(1) 表彰旗 1団 愛川町消防団		
	(2) 竿頭綬 3団 横浜市山手消防団、横浜市瀬谷消防団 川崎市幸消防団		
	(3) 功績章 20人		
	(4) 精勤章 46人		
	(5) 勤続章 141人		
	(6) 優良婦人消防隊 1隊 田代区婦人消防隊		
(7) 優良婦人消防隊員 大磯町婦人消防隊 岡本 元美			

事業項目	実施内容	事業区分	日程（時期）
III 指導研修・調査研究	<p>1 神奈川県消防学校において次の研修会を開催した。</p> <p>(1) 消防団幹部研修（1日研修） ・対象者分団長以下 ・出席者 56団 56名</p> <p>(2) 消防団副団長研修（1日研修） ・出席者 57団 57名</p> <p>(3) 正副団長研修会（1日研修） ・講師 健康セミナー 小久保 晴代氏 ・出席者 59団 192名</p> <p>(4) 消防団員指導者講習（1日講習、計9回） ・対象者 副分団長以下 ・出席者 59団 414名</p> <p>(5) 消防団員指導員研修（1泊2日研修） ・対象者 副団長以下 ・出席者 49団49名</p> <p>(6) 消防団幹部地震対策特別講習（1日講習） ・対象者 分団長以下 ・出席者 59団 95名</p> <p>(7) 消防団員幹部候補研修（1日研修） ・対象者 分団長以下 ・出席者 54団 54名</p> <p>(8) 女性消防団員等研修（1日研修） ・対象者女性消防団員、婦人消防隊員等 ・出席者 女性消防団員 36団 58名 婦人消防隊員等 5名 計63名</p> <p>(9) 消防団分団長研修（1日研修） ・出席者 54団 54名</p> <p>2 第23回全国女性消防操法大会の実施 ・出場隊 1隊 7名 ・参加者 40名</p> <p>3 第23回全国女性消防団員活性化広島大会（広島市）への参加 於）大会会場 広島市中区基町4-1 広島県立総合体育館グリーンアリーナ 参加消防団員40名（女性38名、男性2名） 合計46名 消防職員 2名 協会事務局4名</p> <p>4 総合的防災に係る指導及び講習に関する調査研究 (1) 消防学術研修会への参加助成 ア 第44回消防団幹部特別研修（3泊4日研修、1名） 参加団員（相模原消防団山口副団長） イ 第17回消防団幹部候補中央研修 男性消防団員の部（2泊3日、男3名） 参加団員（3人）横浜緑 矢嶋団員、川崎幸 吉岡団員、秦野市 矢野班長 ウ 第17回消防団幹部候補中央研修 女性消防団員の部（2泊3日、女2名） 参加団員（2人）相模原 石井副分団長、横須賀市 濱浦分団長</p>	(公1)	6/12 7/3 10/2 10/21,29 11/5,8,11 11/18,22,25 12/3 10/6~7 12/17 12/7 2/10 2/17 9/30 11/15~17
IV 福祉対策	<p>1 消防団員に対し次の区分により弔慰金・見舞金を贈呈した。</p> <p>(1) 弔慰救済 27名 (h29.4/1~h30.3/31)</p> <p>(2) 障害及び傷病救慰 3名</p> <p>(3) り災救慰 0名</p> <p>2 消防慰霊碑管理委員会の行う慰霊祭に補助金を交付するとともに、同委員会の事業に協力した。</p> <p>(1) 神奈川県殉職消防職団員慰霊祭 於）神奈川県消防学校 参列者 遺族79名、来賓322名、計401名 支援職員等211名 計612名</p> <p>(2) 慰霊碑管理委員会 ア 第1回 於 シルクセンター イ 第2回 於 シルクセンター</p> <p>3 神奈川県消防長会とともに神奈川県消防殉職者遺族会が行う消防殉職者遺族に対する援護活動を積極的に支援した。</p> <p>(1) 神奈川県消防殉職者遺族会 ア 第1回 於 シルクセンター イ 第2回 於 シルクセンター</p>	(他)	期間中 10/18 4/26 8/4 4/26 8/4

事業項目	実施内容	事業区分	日程（時期）
V 防火思想の啓発	火災予防ポスターを配布し、火災予防思想の啓発高揚を図った。（10月、2月）	（公3）	10月、2月
VI 消防力の充実強化	1 消防団員確保のための普及・啓発活動の推進を図った。 2 日本消防協会が交付する防災車両等の積極的な配置要請を行った。 ・防災活動車（小型自動車）2台 厚木市・二宮町消防団に決定した。 3 青少年消防クラブ及び婦人消防隊の育成強化と普及広報活動を推進した。 4 女性消防団員制度導入に伴う普及啓発支援活動の支援を行った。 5 災害救援ボランティア団体との連携 ・災害救援ボランティア協会に交付金を交付し、活動の支援を行った。 6 消防団活動の助成 各消防団（支部）に交付金を交付し、活動の充実を図った。 7 消防フェア 横須賀市 ソレイユの丘	（公1） （公1） （公1） （公3） （公3） （公1） （公1）	期間中 9/19 期間中 期間中 11月 7/13 10/28
VII 日本消防協会との協力	1 消防個人年金制度の普及を図った。 職団員合計714名 2 消防団員福祉共済制度の普及を図った。 （1）加入状況 57団 1協会 12,534名 （2）福祉共済の取扱 3 婦人消防隊員等福祉共済制度の普及を図る。 （1）加入状況 1市 2町 39名 （2）共済金の取扱 4 全日本消防人共済会の行う火災共済制度の普及を図る。 （1）加入状況 9団 1協会 522名 （2）共済金の取扱 5 消防育英会の行う育英事業の普及を図った。 6 全国消防殉職者慰霊祭へ遺族代表5名が参列した。 7 第23回全国女性消防団員活性化広島大会に参加し、女性消防団員の育成と活性化を図った。（再掲） 8 日本消防協会が主催する第44回消防団幹部特別研修へ団幹部が出席し、知識技術の向上を図った。 3泊4日、1名 相模原市消防団 山口副団長（再掲） 9 第17回消防団幹部候補中央研修 男性消防団員の部 2泊3日、男3名（再掲） 参加団員（3人） 10 第17回消防団幹部候補中央研修 女性消防団員の部 2泊3日、女2名（再掲） 参加団員（2人）	（他） （他） （他） （他） （他） （他） （公1） （公1） （公1） （公1）	期間中 h29.12/1現在 期間中 h30.4/1現在 期間中 h30.4/1現在 期間中 9/14 11/15~17 1/9~12 1/31~2/2 2/15~17

事業区分

- （公1） 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための消防防災技術の向上及び消防団等の組織の強化事業
- （公2） 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための消防団員の士気の高揚と組織の強化事業
- （公3） 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための地域連携の強化事業